



2025年12月12日

各 位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 取締役CFO 加藤東司
(TEL 03-6434-5540)

当期業績予想と実績値との差異及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、本日公表いたします2025年10月期の通期連結業績実績値につきまして、2024年12月13日に公表しました業績予想数値と差異が生じますので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 2024年10月期通期連結業績予想数値と実績値との差異 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(1) 差異の内容

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に帰属 する当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 錢
前回発表予想(A)	4,600	600	250	200	6円83銭
今回実績(B)	3,383	285	△31	△85	△2円90銭
増減額(B-A)	△1,216	△314	△281	△285	
増減率	△26.5%	△52.5%	—	—	
(ご参考)前期実績 (2024年10月期)	4,446	326	99	182	6円23銭

(2) 差異の理由

当社は、前期、2012年3月期以降最高となる売上高44億円を達成いたしましたが、当期は、前期の売上高を超える46億円の確保を目標といたしました。

売上高46億円達成のため、また、不動産物件価格や金利の上昇傾向を踏まえ、保有する不動産物件の売却に積極的に取り組み、8物件売却により売上高3,460百万円の確保を目標としておりましたが、6物件2,345百万円に止まり、売上高並びに各段階利益の未達の主因となりました。

2026年10月期におきましても、引き続き、積極的に保有する不動産物件の売却を行い、売上利益とキャッシュ・フローの確保を行いながら、賃金や再生可能エネルギー案件など、不動産投資より収益性の高い投資案件やM&Aへの取組みを強化してまいります。

2. 特別損失(投資有価証券評価損)の計上

当社が保有する投資有価証券(未上場株式2銘柄)につきまして、発行会社の財務状況等から評価額を保守的に見積り、評価損50百万円を計上いたします。

以上